

年間授業計画様式例

都立狛江高等学校令和2年度 教科英語科目CEII 年間授業計画

教科：（ 外国語 ） 科目：（ CEII ） 対象：（ 第 2 学年 1 組～ 8 組）

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 8 組）

教科担当者：（ 1・6組：勝田Ⓜ ）（ 2・4・8組：臼井Ⓜ ）（ 3・5・7組：上野Ⓜ ）

使用教科書：（ MAUBSTREAN II 増進堂 ）

使用教材：（ HyperListeng Pre-Intermediate 及び Reading Flas 2 桐原書店 フレーズで英単語4500 浜島書店 ）

指導内容	科目CE II の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>Chapter 1 English and Math</p> <p>4 月</p>	<p>文法事項の復習、定着、学習習慣の確立</p> <p>いくつかの単元を「あっさり読み」と称して速読教材とする。本課は「あっさり読み」である。</p>	<p>考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skit等</p>	

	指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	Chapter 2 Hidden Writing	<ul style="list-style-type: none"> ・ 語句の意味および発音を定着させる。 ・ 国連平和賞受賞，また『鳥の歌』についての理解を深めさせる。 	考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skit等	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ カザルスが考える「才能」について読み取り，考えさせる。 ・ カザルスの音楽に対する思いを読み取らせる。 		
		コロナ休業期間中のため動画配信とプリントを郵送		
		エッセイを書く		

	指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	Chapter3 Visas for Life	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒトラーから逃れようとするユダヤ人の状況を読み取らせる。 ・ユダヤ人が希望する出国方法と、杉原の行動を読み取らせる。 ・ビザ交付の許可申請のやりとりを理解させる。 ・1940年当時のリトアニア共和国の実情を理解させる。葛藤を読み取る。 ・外務省の決定に背くことで生じる杉原と家族へのリスクを読み取らせる。 	考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skit等	

指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>Chapter 4 The Pleasure of Finding Things Out</p> <p>7月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生まれてくる子どもへの父の思いを読み取らせる。 ・筆写の父親はほかの父親とどのようにちがっていたか、それは筆者の父親にどのような思いがあったからかを読み取らせる。 	<p>考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skit等</p>	

指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月			

指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>Chapter 4 The Pleasure of Finding Things Out</p> <p>Chapter 5 Design for the Other 90%</p> <p>9月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者は鳥をさらに観察してどのようなことに気づいたか、父親は鳥の行動についてどのように説明したか。また、それによって何を学ばせたかを理解させる。 ・筆者が父親から学んだ一番大切なことは何だったかを読み取らせる。 ・日本のような生活を送ることができるのは世界の10%の人々にすぎず、残りの90%の人々は一般的な製品やサービスなどを利用できない状況であることを理解させる。 	<p>考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skill等</p>	

指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>Chapter 6 The Psychology of Waiting in Line</p> <p>10月</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多くのデザイナーの関心がどのように変化してきているのかを理解させる。 ・「残りの90%のためのデザイン」の活動理由・内容を理解させる。 	<p>考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skit等</p>	

	指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	Chapter 6 The Psychology of Waiting in Line	<ul style="list-style-type: none"> ・発展途上国では、水道がなく安全な飲み水を入手することが非常に困難であることを理解させる。 ・Qドラムについて、誰が発明し、どのような性能があり、どのような形で貧困層を支援することが可能なのかを理解させる。 ・Qドラムが世界的にどのように認知されているのかを読み取らせる。 	考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skit等	

	指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	Chapter 7 Animal Intelligence	<p>”・アユムというチンパンジーが、どういう点において「賢い」のかを考えさせる。</p> <p>・アリストテレスやデカルトたちの考えを理解させる。”</p> <p>”・ゾウに関する実験から分かった、従来の動物実験の問題点と適切な実験方法を理解させる。</p> <p>・強調のdo, did, 省略, 動名詞の意味上の主語を理解させる。”</p> <p>”・動物実験について、従来と現在の考え方の違いを読み取らせる。</p> <p>・ゾウに関する従来の実験の問題点と現在の実験の方法を読み取らせる。”</p> <p>”・ゾウに関する実験から分かったことを読み取らせる。</p> <p>・現在の科学者がヒトと動物を区別する壁を崩しつつあることを理解させる。</p> <p>”</p>	考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skit等	

	指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	Chapter 8 Crossing Cultures: Japonisme and Western Art	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活と自然を題材とする浮世絵の特徴を理解させる。 ・フランス印象主義が浮世絵から受けた具体的影響を理解させる。 ・ジャポニスムが単なる日本趣味ではなく、西洋芸術の大転換に大きく寄与したことを理解させる。 ・接頭辞 en-, 接尾辞 -ism の意味などを把握させる。 ・子音群において、子音と子音の間に母音を入れないことを理解させる。 ・日本語的発想から生じる母音の誤用を理解させる。 	考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skit等	

	指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	Chapter 9 Fruitless Fall	<ul style="list-style-type: none"> ・予備知識として、蜂が”・予備知識として、蜂が植物の生態系にどのような影響を与えているのかを調査させる。 ・アメリカ国内にいる養蜂家が抱えている問題が何かを理解させる。 ・CCD とは具体的にどのような問題なのかを説明できるようにする。 ・蜂が絶滅した場合、人間や地球環境はどのような影響を受けるかを考えさせる。 ・if 節を用いない仮定法Without ～, 否定の分詞構文, 動名詞の受け身を理解させ、それを用いて表現させる。 	考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skit 等	

	指導内容	科目CEⅡの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	Chapter 10 Music and Silence for Peace	長文を読みながら一年の復讐事項を確認し，来年度に備える。	考査・課題テスト・小テスト・提出物・Writing・Skit等	

年間授業計画様式例

狛江高等学校 令和3年度 教科 外国語 科目 英語表現Ⅱ 年間授業計画

教科：外国語 科目：英語表現Ⅱ 単位数：2単位

対象学年組：第2学年1組～8組

教科担当者：（1組：臼井）（2組：上野）（3組：遠藤）（4組：永柳）（5組：遠藤）（6組：臼井）（7組：永柳）（8組：上野）

使用教科書：（数研出版 Revised POLESTAR English ExpressionⅡ

使用教材：（いいずな書店 Vintage 3rd Edition 改訂版POLESTAR ワークブック Standard

指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>POLESTAR Part1 Lesson1</p> <p>Vintage 第1章</p> <p>4月</p>	<p>自分の意見を英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。</p>	<p>・提出物チェック ・小テスト</p>	<p>5</p>

指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
POLESTAR Part1 Lesson2,3 Vintage 第2,3,7章 5月	自分の意見を英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物チェック ・小テスト ・中間考査 	6

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	POLESTAR Part1 Lesson4, 5 Vintage 第4, 8, 11章	自分の意見を英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。	・提出物チェック ・小テスト	8

指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>POLESTAR Part1 Lesson6,7</p> <p>Vintage 第5,6章</p> <p>7 月</p>	<p>自分の意見を英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物チェック ・小テスト ・期末考査 	<p>4</p>

	指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>POLESTAR Part3 Lesson1, 2</p> <p>Vintage 第12, 13, 14, 15, 16, 17章</p> <p>9月</p>	<p>自分の意見をまとめた英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。</p>	<p>・提出物チェック ・小テスト</p>	<p>6</p>

指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>POLESTAR Part3 Lesson3, 4, 5</p> <p>Vintage 第17, 18章</p> <p>10 月</p>	<p>自分の意見をまとめた英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物チェック ・小テスト ・中間考査 	7

指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
POLESTAR Part3 Lesson6,7 Part4 Lesson1 Vintage 第19,20章 11月	自分の意見をまとめた英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。	・提出物チェック ・小テスト	8

指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
POLESTAR Part4 Lesson2,3 Vintage 第21章 12月	自分の意見を筋立てて、論理的に英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物チェック ・小テスト ・期末考査 	5

指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>POLESTAR Part4 Lesson4,5</p> <p>Vintage 第22章</p> <p>1月</p>	<p>自分の意見を筋立てて、論理的に英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。</p>	<p>・提出物チェック ・小テスト</p>	<p>4</p>

指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
POLESTAR Part4 Lesson6 Vintage 第22章 2月	自分の意見を筋立てて、論理的に英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。	・提出物チェック ・小テスト	6

指導内容	英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
<p>POLESTAR Part4 Lesson7</p> <p>Vintage 第22章</p> <p>3月</p>	<p>自分の意見を筋立てて、論理的に英語で表現できるようになる。文法事項を理解し、その知識を用いて自分の考えを書くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物チェック ・小テスト ・学年末考査 	6